

秋の一日を市文化祭へ

文化祭が十一月三日、四日、五日の三日間文化会館を中心に開催されます。お気軽にお出かけください。

作品展示

菊花、盆栽、さつき、郵趣、郷土研究、短歌、俳句、華道、老人大学、生涯教育、自然を愛する会、書道、絵画（小・中学生絵画展と同時）写真、趣味、編物洋裁（11月25日、26日、文化会館）各種大会

▽芸能合同大会

十月八日（日）午前九時
文化会館 四階
尺八、民謡、箏曲、民謡教室、剣詩舞、大正琴、宝山寮

▽舞踊大会

十月十五日（日）午前十時
文化会館 四階

▽詩吟大会

十一月十二日（日）午前九時
農協会館

▽歌謡大会

十月二十二日（日）午前十一時
農協会館 三階

▽合唱祭

十月二十九日（日）午後一時
文化会館 四階

▽茶会

十一月三日（金）午前十時
文化会館 三階

▽歴史探訪

十一月五日（日）午前九時三十分
市役所前集合

▽開幕大会

十一月三日（金）午前九時
文化会館 一階

▽俳句大会

十一月五日（日）午後一時
（持ち寄り秋題三句）
文化会館 三階

▽詩の朗読会

十一月十九日（日）午後一時
文化会館 四階

▽映画会

十一月五日（日）午前九時
文化会館 一階

あなたの作品をお待ちしています。

●各部門作品募集●

文化、芸術性に富んだ自作、未発表のもの。ただし、切手はこの限りではない。
締切日
九月末日までに次の各部門責任者あてに申し込んでください。

▽書道（書全般）

小倉正雄 ☎（43）8550
田野倉一三五九—一

▽菊花（規格自由）

安富信吉 ☎（43）3818
上谷六—一—二十三

▽盆栽（自由作品）

佐藤政利 ☎（43）4764
上谷四—一—十三

▽切手（規格自由・郵趣に関するもの）

宮井寛二 ☎（43）3150
中央二—二—八

▽趣味の作品（規格自由）

鈴木久美子 ☎（43）2622
上谷三—四—二十四

▽華道

河村栄璋 ☎（43）3138
中央三—二—三

▽さつき（一人一点）

佐藤政利 ☎（43）4764
上谷四—一—十三

▽写真（題自由）

奥秋勝己 ☎（43）2573
中央二—五—十二

▽俳句（季題年間自由、一人五句、以内、ハガキで投句してください。）

関戸嘉三 ☎（43）3527
桂町六一二

▽短歌（一人五首以内、ハガキで投稿してください。）

松川 始 ☎（45）2175
竟九七六

▽詩（題自由、四〇〇字詰原稿用紙二枚以内）

遠藤静江 ☎（43）5914
つる四—一—十三

▽美術（洋画・日本画・工芸）

奈良晴次 ☎（43）8086
田野倉八六三

▽編物洋裁（自由作品）

金勝紀恵 ☎（43）1965
つる五—五—二十二

▽小・中学生の文芸作品

詩・俳句・短歌を募集。作品は、学校を通して九月末日までに提出してください。

みんなで築こう

豊かな長寿社会を

敬老の日・老人福祉週間

敬老の日・老人福祉週間は、広く国民的行事として実施されています。今年も「みんなで築こう豊かな長寿社会を」をモットーに九月十五日から二十一日までの七日間実施されます。この週間に次のような行事が行われます。

○七十五歳以上のお年寄りに県・市から敬老祝金を贈り長寿を祝福します。

○八十八歳以上のお年寄り並びに結婚五十年・六十年のお年寄りの夫婦の家庭を市長ほか関係者が訪問し、記念品を贈り祝福します。

○市内各地で長寿を祝う敬老会が開催されます。

○県主催の「ふれあいやまなし」とぶき祭りに参加します。九月十日（日）に甲府市の小瀬スポーツ公園において行われ、本市から百名程参加します。



ふるさとづくりの担い手に 新たにことぶきマスター

去る七月三十一日、甲府市の県農協会館において本年度のことぶきマスター証書、バッジ交付式が行われ、都留市からは二十一名の方々に知事から手渡されました。同日は、山梨大学教授の講演と、既にマスターとして活躍している三人の実践発表もありました。

「ことぶきマスター」は、お年寄りの方々が長い人生経験から培ってきた知識や技能、生活の知恵などを生かしてふるさとづくりの担い手となり、あわせてお年寄りの多様な生きがいを開発するために昭和五十六年度からはじめたものです。

今年度より新たに活躍していた「ことぶきマスター」は次の方々です。

☆生活・伝承部門（敬称略）

新津貴乃恵（上谷三丁目）村上八重子（川棚）村上喜重、渡辺義雄（大野）髷柳利高（与縄）小幡栄一（朝日曾雌）小俣芳郎、小俣良治（古川渡）平井寿江（小形山）佐久間忠一（鹿留）宮下剛治（境）

☆芸術・芸能・趣味・教養部門

志村勉（法能）奥脇きし子（大野）吉永志美子（四日市場）並木庄吉（井倉）佐藤光男、山本徳良（小形山）金子安子、藤江たね子（夏狩）高部たみ、石井幸代（桂町）